第２期埼玉県熊谷市基本計画の概要

計画のポイント

熊谷市では、スポーツ資源及び観光資源の集積と、都心からの交通利便性を活用したスポーツ・観光・まちづくり分野を支援し、交流人口・関係人口の増加を目指す。また、医療、福祉関連産業の集積や生産が盛んな農業、さらに官民が連携して取り組んでいるスマートシティなどの地域特性を活用し、それぞれの関連分野の牽引事業を支援することでバランスの取れた産業構造・都市構造の構築による持続可能な都市を目指す。

促進区域

埼玉県熊谷市

経済的効果の目標

地域経済牽引事業を１件ずつ合計４件創出し、合計297百万円の付加価値を創出するとともに、これらの事業が73百万円の間接効果を及ぼすことで、約371百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①～④のいずれか）】

① スポーツ資源及び観光資源の集積と都心からの交通利便性を活用したスポーツ・観光・まちづくり分野
② 医療・福祉関連産業の集積を活用した医療・ヘルスケア関連分野
③ 県内有数の農業生産地であることと、県農業機関が集積していることを活用した農林水産・地域商社分野
④ スマートシティの取組とオープンデータを活用したデジタル分野

【要件２：高い付加価値を創出すること】

・付加価値増加分：5,468万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】

●取引額：5.6%増加　●雇用者数：4.4%増加
●売上げ：5.6%増加　●雇用者給与等支給額：1.2%増加

制度・事業環境の整備

・熊谷市企業立地支援制度の拡充
・地方創生関連施策との連携
・多様な人材とのマッチングなど企業の人材確保を支援

地域経済牽引支援機関

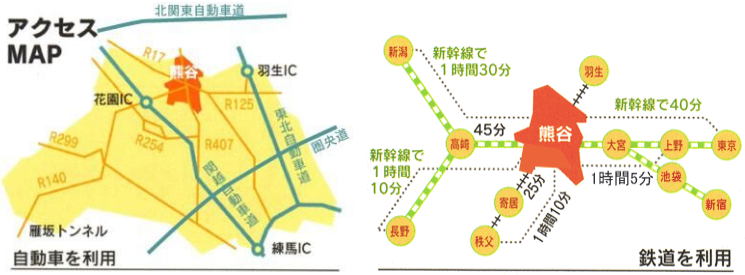
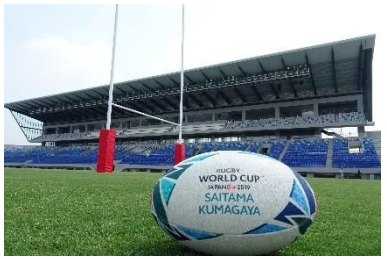
(公財)埼玉県産業振興公社、熊谷商工会議所、くまがや市商工会、(一社)熊谷市観光協会、ものつくり熊谷、埼玉県産業技術総合センター、埼玉県農業大学校、埼玉県農業技術研究センター、埼玉県立高等技術専門校、立正大学、地域金融機関等

計画期間

計画同意の日から令和10年度末日まで

《促進区域図》

《交通アクセス》



《熊谷ラグビー場と国宝「歓喜院聖天堂」》